

# 日本学術会議

## 若手アカデミー運営分科会(第24期・第1回)

### 議事要旨

日 時 平成30年4月27日(金) 15:15~16:15

会 場 JST 東京別館(市ヶ谷) 2階会議室H

(〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町)

出席者: 岸村、新福、岩崎、川口、酒折、高瀬

#### 議事及び次第

##### (1) 渡辺副会長、及び、科学と社会委員会との連携について

・分科会開催の直前に、渡辺副会長と若手アカデミー役員による面談が実施され、渡辺副会長より、第24期学術会議のSDGsへの取り組みについて説明があった。  
→分科会では、若手アカデミー各会員の特性を活かしつつ第24期学術会議のSDGsへの取り組みに参画することに運営の方向性を定めた。その際、SDGsを盲目的に推進するだけでなく、批判的な視点も持つことに留意することとした。その他、SDGsに注目が集まる時流を考慮して若手の主要問題をシニアへ届けてはどうか、シンポジウムの開催資金もSDGsに絡めて工面してはどうかという意見が出た。

関連して、渡辺副会長から7月6日(金)15時からの「科学と社会委員会」に若手アカデミーメンバーの参加要請があり、若手アカデミーの活動内容紹介と意見交換を行うが、複数名の参加が許されるとのことだったので、岸村、新福、川口で参加することとした。

##### (2) INGSA 2018 への協力について

・2018年11月6日(火)~7日(水)にかけて政策研究大学院大学でINGSA 2018が開催される。前日の11月5日(月)に関連イベントとしてグローバルヤングアカデミー/日本若手アカデミー能力構築ワークショップが開催されるため、そのイベントに若手アカデミー及び若手の行政官から17名程度の参加者を募る。ワークショップのfacilitator 2名分の金銭的サポート、ワークショップ当日の食事提供などを打診されたが、日本学術会議の枠組みでは支出が難しいのではないかと回答した。

##### (3) その他

###### 1. 9月の全体会議の候補日

・8月31日(金)、9月7日(金)、9月28日(金)のいずれかで調整することとなった。

###### 2. HP提供情報の項目確認

・若手アカデミー会員に、名前、所属、Researchmap(日・英)へのリンク、(もしあれば)個人ページへのリンクを記入するExcelシートを送付し、それに当該情報を記入するよう依頼する。

### 3. 若手人材育成関連のロードマップの取り組み方

- ・ 3月に開催された若手アカデミー会議（第24期・第2回）で話し合われた通り、分科会ベースでロードマップに散見される各課題に取り組む。その際、課題、改善案、方法、到達時期を1枚のスライドで示し、それをタイムラインに配置することで、第25期にもつながる資料を作成する。

### 4. 学術の動向・特集への寄稿について

- ・ 11月号特集1に7月開催のシチズンサイエンスシンポジウムを中心とした話題を寄稿する。
- ・ 日韓交流（3月の企画関連）は、10月号の特集2、あるいは、12月号以降に掲載する記事として寄稿する。

### 5. JST/CRDSの方との懇談

- ・ 7月開催のシチズンサイエンスシンポジウムの後援をJST/CRDSに依頼した。
- ・ 地方開催については、青森の話が進んでいる。福岡でも企画可能なので準備を進める。詳細は7月のシンポジウムの様子を見て決める。

### 6. 第18回アジア学術会議への登壇者派遣について

- ・ 若手アカデミー会員で目ぼしい方に登壇を打診する。難しいようであれば狩野会員に登壇を打診する。

以上